

～清流木曾川に抱かれた

『豊かさ』と『やすらぎ』あふれる創造文化都市実現のために～



令和3年度予算のあらまし

令和3年度は、新型コロナウイルスワクチン接種の早期接種実現を最優先事業に位置付けるとともに、「子育て支援」や「にぎわいづくり」、「安らぐまちの構築」の実現に向けた予算編成としました。

町税などの歳入は、新型コロナウイルス感染症の影響により減収が見込まれますが、歳出の抑制と業務の効率化を図りながら事業の見直しを行うとともに、第6次総合計画の初年度として、計画に掲げた基本構想の実現に向け、「ウィズコロナ」、「アフターコロナ」を見据えた新たな社会への転換を図りつつ、健全な財政運営に努めます。

予算総額

会計名	令和3年度	令和2年度	対前年度比較
一般会計	69億3,820万円	67億870万円	2億2,950万円 増 (+3.42%)

※特別会計・企業会計の予算総額は、町ホームページをご覧ください。



▲令和3年度予算の詳細はこちら

最優先事業 ～新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組み～

・新型コロナウイルスワクチン接種事業

1億2,790万円

羽島郡医師会と連携し、効率的かつ早期接種実現のための体制を整備します。



令和3年度予算 主な新規事業

1. 「未来へ繋ぐ」笑顔あふれる子育て支援



・小児等インフルエンザ

予防接種事業 190万円

1歳から中学3年生を対象に、インフルエンザ予防接種費用を助成します。



・保育所のICT化

環境整備事業 187万円

ICTの活用により、保育記録や登降所管理などの効率化を図るため、町内3保育所にWi-Fi環境とタブレット端末を整備します。

・放課後児童クラブ施設環境充実整備事業 **332万円**

施設環境を充実させるため、空調設備の更新やトイレの洋式化を実施します。

・小学校水泳授業の民間委託運営 **250万円**

水泳授業を試行的に民間委託し、授業の専門性向上、教職員の負担軽減を図ります。

2.「活力あふれる」連携で築くにぎわいづくり



・民間主導イベントの
促進事業 **318万円**

笠松町プロモーション協会と連携し、町の魅力発信、地域イベントの企画運営など、民間のノウハウを活かしたプロモーションを展開します。



・県内プロスポーツチーム支援 **90万円**

県内のプロスポーツFC岐阜、岐阜スワップス、丸杉Bluvicを支援し、トップアスリートとの交流を通じ、スポーツに取り組む環境整備を促進するとともに、スポーツ文化の醸成を図ります。

3.「安全で安心に」さらなるやすらぎのまちの構築



・デマンドタクシー運行の
実証実験事業 **354万円**

交通空白地の解消を目指し、新たな交通サービス導入を検討するため実証実験を実施します。



・ごみの減量、
資源化の推進 **3,770万円**

ごみの減量と資源化を図るため、4月から公共施設での「資源ごみ」「緑ごみ」の回収、10月からごみ処理の有料化を開始します。

4.「アフターコロナを見据える」従来の行財政運営を脱却

・自治体デジタル・トランスフォーメーションの推進 **97万円**

住民の利便性向上やスマート自治体への転換を図るため、行政への質問や応答をインターネットを活用して自動化する「AIチャットボット」の導入やオンライン電子申請の拡充を推進します。